

令和8年度 岡山県における障害者の生涯学習に係る事業一覧

事業の種類	事業名	事業の概要	対象を障害のある人に限定して実施	対象者				重度の障害がある人への対応の可否	障害のある人が参加しやすい工夫	連絡先	電話番号
				身体	知的	精神	他				
社会生活において必要な知識・スキルの習得	消費者啓発セミナー	職員が企業、学校、公民館等に赴き消費生活に関する知識の普及啓発を行う。		○	○	○	○	○	知的障害者、聴覚障害者、視覚障害者向けに対象者に合わせた教材を作成	消費生活センター	086-226-1019
	居住地校交流充実事業	交流及び共同学習において、県立特別支援学校全校で「交流箱」の制度を導入し、障害のある子どもと障害のない子どもとの間での交流活動を促進する。	○	○	○	○	○	○		特別支援教育課	086-226-7912
職業において必要な知識・スキルの習得	障害者委託訓練事業	企業、社会福祉法人等、地域の多様な委託先を活用し、障害者の能力・適性及び地域の障害者雇用ニーズに対応した、委託訓練を機動的に実施し、就職に必要な知識・技能の習得を図るもの。	○	○	○	○	○	○	障害のある人の事前実態把握	労働雇用政策課	086-226-7387
	就職準備講習会	岡山労働局（ハローワーク）と連携して、特別支援学校高等部の生徒（1・2年生）に対して、就労の意義と職業人としての心構え等必要な知識を身につけることを目的として、企業訪問による職業講話聴講や職場見学会を実施し、職業的に自立する意欲を高めるもの。	○	○	○	○	○	○	障害のある人の事前実態把握	労働雇用政策課	086-226-7391
	岡山県障害者就業支援センター事業	国の事業である「障害者就業・生活支援センター」のうち、県南2センター（岡山、倉敷）において障害のある人の身近な地域での就労及び生活面における一体的な支援の充実を図るもの。	○	○	○	○	○	○	障害のある人への就労支援活動実績のある社団法人へ事業委託	労働雇用政策課	086-226-7391
	岡山県就労・生活支援研究協議会	教育・労働・事業所等の連携により、就労による社会自立や障害のある生徒の就労意欲を高め、将来の社会自立に資する指導・支援、連携等について検討する。また、原則高等部1、2年生を対象に複数の企業担当者と直接話をする機会として、「ジョブマッチング～特別支援学校生徒のためのジョブフェア～」を開催する。	○	○	○	○	○	○		特別支援教育課	086-226-7912
	特別支援学校技能検定	児童生徒が目標を持って取り組むことができる技能検定を企業団体と連携して企画・開発し、県下の特別支援学校で実施することで、キャリア教育の充実を図る。	○	○	○	○	○	○		特別支援教育課	086-226-7912
	高等支援学校等就労支援充実事業	就労支援コーディネーターを県教委に配置し、高等支援学校及び特別支援学校の生徒の職場実習先や就労先の開拓を進めるとともに、特別支援学校と連携し、公立高等学校における特別な支援を必要とする生徒の就労等に関する支援を行う。	○	○	○	○	○	○		特別支援教育課	086-226-7912
	特別支援学校・特別支援学級キャリア教育フェア	特別支援学校の生徒が製品の販売・実習実演等を行うことを通して、コミュニケーション力の向上を図り、就労に対する意欲・技能・態度等を養うとともに、特別支援学校及び特別支援学級の児童生徒等による作品の展示を行い、創作活動を通して情操豊かな児童生徒を育成する。	○	○	○	○	○	○		特別支援教育課	086-226-7912
スポーツ	障害者スポーツ教室、体験会	障害者スポーツの普及及び障害のある人の体力増強、交流、余暇等を目的として、全国障害者スポーツ大会で行われている競技や、誰でも気軽に楽しめるニュースポーツの教室を開催するとともに、障害者スポーツ教室に参加することが困難な状況にある障害者等や同教室が未開催地域に所在する障害者施設の利用者等を対象に、障害者スポーツ体験会（出前教室）に取り組む。	○	○	○	○	○	○	初参加の方や支援が必要な方に対し、指導者や支援者が個別に対応している	福祉相談センター	086-235-4844
	おかやまマラソンにおける障害者ランナーへのサポート	視覚や聴覚に障害のある方もランナーとして参加し楽しんでもらえるよう、環境を整備するもの。		○					総合案内所に手話ボランティアを配置したり、表彰式での手話通訳を行っている 伴走者と連名での完走証や、点字付きの完走証を発行している	おかやまマラソン実行委員会事務局	086-226-7913
	障害者スポーツ体験会	障害者と健常者との幅広い交流を促進することを目的に、「健康スポーツ・フェスティバル」（主催：（公財）日本レクリエーション協会、（一社）岡山県レクリエーション協会）の中で「ポッチャ体験会」を実施する。（岡山県総合グラウンド指定管理者の自主事業）		○	○	○	○	○	指定管理者職員による可能な範囲での個別的な対応	総合グラウンド（都市計画課）	086-226-7490

事業の種類	事業名	事業の概要	対象を障害のある人に限定して実施	対象者				重度の障害がある人への対応の可否	障害のある人が参加しやすい工夫	連絡先	電話番号
				身体	知的	精神	他				
文化的な活動	「自然保護センター」での軽度障害児の放課後デイサービスでの利用等	職員が園内散策をガイドする。障害者の園内案内ができるボランティアの育成を行う。		○	○	○	○	○	電動車いすの貸出	自然環境課	086-226-7312
	ユニバーサル・ミュージアム事業「ミュージアムの使い方<あいうえお>」(HP等掲載)	神経発達症の方、ミュージアムをはじめ訪問される方、利用に不安を感じる方など、どなたでもミュージアムを楽しみながら過ごすことができるようにサポートする社会学習ツールを、HPにアップしている【PDF版・動画編・漫画編(複数のメディアで制作)】		○	○	○	○	○	当事者や関係者、医療関係の専門家の協力を得ながら作成複数のメディアで制作することで、より多くの当事者や関係者が安心してミュージアムを利用できる	岡山県立美術館	086-225-4800
	ユニバーサル・ミュージアム事業「'25&'26Myセンサーマップ」ワークショップ&成果物のHP等掲載	「わたしにとっての"いごちのいい場所"」をワークショップをとおして考え、参加者の五感の情報を入れ込んだ、「県美センサーマップ'25」を作成する。'26は、通常とは異なる特別展「kitty展」versionで作成。 "障害"の有無に関わらず、感覚の個人差の多様性を認め合える(交流できる)ワークショップ。		○	○	○	○	○	センサーマップをHPに掲載することで、当事者や関係者が安心してミュージアムを利用できる	岡山県立美術館	086-225-4800
	ユニバーサル・ミュージアム事業「やさしい日本語×ミュージアム」	やさしい日本語(はさみの法則+分かち書き&総ルビ)で展示解説を設置して、情報格差の解消を図る。			○	○	○	○	展示室内でやさしい日本語表記を行うスタッフ等の研修を行う	岡山県立美術館	086-225-4800
	こんにちは美術館事業「'26暗闇ワークショップ」	視覚障害の有無にかかわらず、「視覚を使わない」環境下でのワークショップ(年1回実施)。 「触常者」と「見常者」の交流をとおして、ものの見方・考え方を見直すワークショップ。					○		「視覚を使わない」環境下でワークショップを行うことで、視覚障害の有無に関わりなく参加が可能となる	岡山県立美術館	086-225-4800
	博学連携事業 スクール・プログラムのサポート	様々な特性を持った児童・生徒のサポートを、学校関係機関との対話をとおして行う。		○	○	○	○	○	当事者の支援者と対話をとおしてサポート内容等を相談することで安心感が生まれる	岡山県立美術館	086-225-4800
	博社連携事業 放課後デイサービス等福祉関連施設の団体観覧のサポート	様々な特性を持った利用者の来館サポートを、関係機関等との対話をとおして行う。		○	○	○	○	○	当事者の支援者と対話をとおしてサポート内容等を相談することで安心感が生まれる	岡山県立美術館	086-225-4800
	特別支援学校における新しい教育課題研究事業	社会情勢の変化により特別支援学校においても新しい教育課題への対応が求められていることから、指定校2校において第4次岡山県特別支援教育推進プラン等を踏まえた研究テーマ(生涯学習、知的障害教育における自立活動の指導)に基づく実践研究を行うとともに、その成果を普及する。	○	○	○	○	○	○		特別支援教育課	086-226-7912
余暇・レクリエーション活動	視覚障害者情報ネットワーク事業	視覚障害のある人にサビエ図書館の利用による情報提供サービスを実施する。	○	○				○	障害者団体に委託	障害福祉課	086-226-7343
	字幕入りビデオライブラリー事業	テレビ番組等に要約字幕を付加した字幕入りDVDを作成し、聴覚障害のある人に貸し出す。	○	○				○	初参加の方や支援が必要な方達に対し、指導者や支援者が個別に対応している	障害福祉課	086-226-7343

事業の種類	事業名	事業の概要	対象を障害のある人に限定して実施	対象者				重度の障害がある人への対応の可否	障害のある人が参加しやすい工夫	連絡先	電話番号
				身体	知的	精神	他				
教養的な活動	自立支援拠点活動支援事業	視覚障害や聴覚障害のある人を対象として各種講習会を行い、生活文化の向上、社会参加の促進を図る。	○	○					障害者団体に委託	障害福祉課	086-226-7343
	館内授業	職員が施設の展示物を案内する。		○	○	○	○	○		県立博物館	086-272-1149
	障害者サービス	障害のある方の読書や学習を支援するため、下記のサービスを行っている。 ・さまざまな資料の収集・提供 (大活字図書、LLブック、布の絵本・さわる絵本、字幕付きDVD、朗読CD、録音図書等) ・読書支援機器の整備 (拡大読書器、音声読み上げパソコン、音声拡大読書器、録音図書再生機器等) ・資料の郵送貸出サービス ・対面朗読サービス ・オンラインによる対面朗読サービス	○	○	○	○	○	○	非来館でも、電話、FAX、メール等にて受付・実施 (ただし、一部の読書支援機器については、来館でしか利用・提供できないものもある)	岡山県立図書館	086-224-1286
社会問題や時事問題に関する内容	点字即時情報ネットワーク事業	点字入力された新聞等による最新の情報をパソコン・ネットワークを用いて出力し、視覚障害のある人に提供する。	○	○				○	障害者団体に委託	障害福祉課	086-226-7343